

あなたを想う、プロになる

リエ

おたより



2023

9月

SEPTEMBER

豆知識

秋の台風シーズン
頭痛に備えよう!

PhotoTime

廣田様 (85歳男性)

ご利用者とともに

「楽しい」気持ちから 意欲を引き出す

リエプラッツ枚方 保育士 藤岡

「楽しい」気持ちから 意欲を引き出す

リエプラッツ枚方 保育士 藤岡
ふじおか



リエプラッツ枚方の
instagramはこちら



手作りの道具を使いながら、S君の心が弾む関わりを心掛け、積極的に取り組む道筋をつくる。

S君の興味と多職種の 視点を掛け合わせる

お話が大好きな4歳のS君は、吃音と発音のしづらさに向き合い、スムーズに話せるようリエプラッツ枚方へ通っています。来所すると、保育園やお家でのその日の出来事をたくさん話してくれます。とても楽しそうに話すS君からは充実した時間だったことが感じられ、聞いているこちらにも楽しい気持ちになります。

S君に必要な言語療法は言語聴覚士を中心にプラッツ枚方の多職種で意見を出し合い、最適なアプローチを

日々考えています。私は以前、幼稚園で保育士として働いていたため、年齢相応の遊びや、子どもたちの関心のあるもの、接し方や関わり方を自身の経験から探り出し、療育に提案しています。

「楽しい」から広がる 意欲・関心・可能性

S君には、口腔体操や舌脱力トレーニングとともに、言語療法と遊びを組み合わせた療育を行います。絵本や風車、コマ回し、カルタなどの遊びを通してコミュニケーションを取り、発語を促しています。子どもの意欲や関心が高まっている時は底知れぬパワーが発揮されるものです。一人ひとりに個性があり、興味の湧くものもそれぞれです。S君はどんなものにも興味があり、楽しさを感じるのかを大切に考えています。いざ療育の時間になると、身体全体に力が入っている

様子も見られるため、事前に幼児向けの体操や深呼吸をして、なるべくリラックスして取り組めるようにしています。吃音症状が見られた時は、「ゆつくりお話しよう」と声掛けをしてS君のペースを大事にします。楽しいことになると目がキラキラするS君は、ただ発語を促して訓練している時の「つーつー」と、カルタの取り札を探している時に発する「つーつー」では、同じ言葉でもまったく声色が違い、カルタをしている時の方が滑らかに感じます。訓練らしい訓練ではなく、興味を引きながら自発的に取り組んでもらえる工夫が子どもたちに響いていることを実感します。

これからのS君の 成長を見守る

「お話が好きなままでいてほしい」という保護者の方の願いに、私たちスタッフも同

じ思いを持ちながら療育に取り組んでいます。S君自身は吃音や発音のしづらさを今はまだ認識していません。これから認識が始まっていく上でどう向き合っていくのかを伝えなくてはいいけません。S君の良さがなくならないうつ心に留めています。

これからもS君の「楽しい」を見つめながら、自信に繋がりが、お話がもっと大好きになるような関わりを深めていきたいと思っています。

(保育士 藤岡)



看護

豆

知

識

秋の台風シーズン 頭痛に備えよう！



看護師 宇津
うつ

なんだか頭が痛い…。どうして??

台風が近づくと頭痛が起きやすくなるのはなぜなのでしょう？

実は、耳の奥には気圧センサーがあり、気圧が下がると自律神経にストレス反応が起きて交感神経が優位になります。すると、頭部や首の血管が収縮して頭痛が起きてしまうのです。

耳をマッサージして、頭痛の予防や改善を試してみましょう！



親指と人差し指で両耳を軽くつまみます。上・横・下にそれぞれ5回ずつ引っ張りましょう。



耳を横に軽く引っ張りながら、後ろ側に5回ゆっくりと回します。



耳の上下をつまんで折りたたみ、そのまま5秒間保ちます。



手のひらで耳全体を覆い、後ろ側に円を描くようにゆっくりと回します。

ここまですべてを1セットとして、5セット行いましょう。



PhotoTime
フォトタイム

……▶ 廣田様 (85歳・男性)



10代から始めた竹細工。定年後から本格的に取り組み、長年地域でボランティアで指導されています。活動に参加していた子どもが成長して大人になり、子連れで顔を見せてくださることもあるそうです。



看護師 岩島
いわしま

リエ訪問看護ステーション枚方の 地域に向けた看護師の取り組み

株式会社リエール 共同広報推進室 新井 沙樹



リエ訪問看護ステーション枚方では、毎月一回、イズミヤ枚方店の一角をお借りして、看護師が地域の

方々の心配事やお話をお聞きする「健康・介護なんでも相談会」を行っています。この取り組みは、地域の中で埋もれてしまっている支援の必要な方に、適した情報

や包括的なサービスを提供するお手伝いができることを目指して約2年前にスタートしました。

ブースに來られる方は、介護保険を詳しくご存知ない方、相談先を知らず悩んでいた方、まだまだ介護

保険の必要のない方など様々です。中には、障がいのあるお子さまのお母さまもお越しになります。病気や介護だけでなく、世代によつては生活困窮・就労・子どもの発達相談もあるので、私たちも行政窓口や地域資源を知り、お役に立てる情報をお伝えできるように備えています。

ご相談では、年齢を重ねた方々の日中の居場所がないという声もお聞きしま

す。交流や活躍の場が減り、孤立してしまいやすいという現状は社会問題にもなっています。私たちは、地域に根差し、地域の皆さまのために貢献できるよう今後も取り組んでまいります。

事業所詳細



リエ訪問看護ステーション枚方

〒573-1192
枚方市西禁野 2-2-28 第一黒川ビル 2F
TEL : 072-805-6551 FAX : 072-805-6552



児童発達支援・放課後等デイサービス リエプラッツ枚方

〒573-1192
枚方市西禁野 2-2-28 第一黒川ビル 1F
TEL : 072-805-6548 FAX : 072-805-6547

皆さま、こんにちは。今回は児童発達支援・放課後等デイサービスを行う「リエプラッツ枚方」が広報紙に初めて登場しました！リエプラッツ枚方は言語聴覚士が中心となり、作業療法士、保育士などとともに各々の専門的な関わり方を大切にしながら、多面的にお子さまの気持ちや表現を大切に考えています。S君のまぶしい笑顔には、撮影中、こちらまで思わず笑みがこぼれてしまうほど。話を聞き、集中して取り組む姿や「もも(桃)ー！」と元気いっぱい答える姿など、藤岡保育士との関わりやリエプラッツ枚方での時間を楽しんでいることが感じられて嬉しくなりました。好奇心溢れるS君の姿が皆さまにも届きましたら幸いです。



リエグループ広報
新井

・・・リエおたよりへのご意見、ご感想はこちら・・・

リエおたよりは皆さまとともにつくる広報紙を目指しています。ご意見、ご感想などございましたら、郵送・メール FAX・スタッフへのご伝言など、様々な方法でお待ちしております。

【リエグループ広報】 メールアドレス:pr@linie-group.jp FAX:06-6684-8906

